

リハビリテーションを、もっと楽しく、もっと身近に。

——— 佐賀県のHOTな作業療法士をご紹介! ———



SMILE

佐賀県の作業療法を伝える
情報メディアです。

- 作業療法ってどげな仕事?
- 佐賀県の作業療法士について
- 作業療法フェスタ2015
- 生活行為向上マネジメント
- がばいよかOTみてみんしゃい!
- 私の生きがい「年賀」
- 認知症カフェ

作業療法って どげな仕事？

作業療法（OT）は、個人のこだわりや習慣などを大切にしながら、心や体に病気や障がいを持った方（子どもからお年寄りまで）に対して、その人らしい生活が送れるように支援することです。お仕事の内容は、個人の生活習慣にあわせた訓練や生活上のアドバイスなど多岐にわたります。

佐賀県の作業療法士

県内で働いている作業療法士の総数

約**498名**

地区別

唐松・伊西 135名

佐城 168名

三神 82名

杵藤 113名

今年度の新規加入人数

新卒加入 **31名**

中途加入 **12名**

OTを目指す学生人数

258人

県内養成校の求人倍率

約50倍

作業療法士になるには？



学校法人 永原学園 **西九州大学**

〒842-0015 佐賀県神埼市神埼町尾崎 4490-9
TEL: 0952-52-4191
www.nisikyu-u.ac.jp/



医療福祉専門学校 **緑生館**

〒841-0074 佐賀県鳥栖市西新町 1428-566
TEL: 0942-84-5100
www.ryokuseikan.ac.jp/

作業療法フェスタ2015佐賀



去る、平成27年10月25日(日)佐賀市にあります、ゆめタウン佐賀さんのセントラルコートをお借りして、今年で5回目となる「作業療法フェスタ2015」と題した作業療法の啓発活動を開催しました。例年ショッピングに見えるお客さんにご来場をいただき、今回はノベルティとして準備していた県土会キャッチフレーズ入りのウェットティッシュ1000個が無くなってしまったという大盛況だったと感じています。今年のテーマは「作業療法士の仕事を来て、見て、触って、感じて」とし、下記4エリアを設けて、作業療法士とはどんな職種なのか、どのようなフィールドで働いているのかを紹介、体験を通して啓発しました。

【評価エリア】

- ・認知機能検査
- ・性格分析
- ・高次脳バランサー
- ・生活行為向上マネジメント

【福祉用具展示体験エリア】

- ・ベッド
- ・床走行式リフト
- ・介護ロボット「パロ」
- ・据え置き型手すり

【自助具作成エリア】

- ・ソックスエイド
- ・パンツエイド
- ・自助箸
- ・ハンガーリチャー

【車椅子体験・仕事紹介エリア】

- ・小児用車椅子、電動車椅子試乗
- ・OT協会DVD放映



「人は生活行為(作業)を続けることで元気になれる」



※生活行為とは、身の回りの事、家事、仕事や学業、趣味や余暇活動、地域活動などの行為全ての事を言います。

これまで、リハビリと言えば、筋トレなど身体を良くすることが大切とされてきました。今は、健康に暮らしていくためには、身体を良くすることのみではなく、生活行為※を高めることも大切であると言われてます。

当たり前の事で、気づきにくいですが、私たちは、身のまわりのことを行うだけでなく、趣味や生きがい、社会参加や社会貢献など、その人にとって『大切にしている生活や活動(生活行為)』を毎日続ける事で、満足感や充実感を得て、健康に暮らせています。

病気の早期発見、早期治療のために健診や体力測定があるのと同様に、生活行為の確認やチェックを行い、健康づくりに役立てましょう。

日本作業療法士協会は、生活行為に焦点をあてた関わりを提案しており、『生活行為を高める』『高齢者や障がい児・者が元気になるツール』として

『生活行為向上マネジメント』を開発しました。

●『生活行為向上マネジメント』って？

- ①ご本人とその家族がめざす生活行為の目標を一緒に考えます!!
- ②ご本人の身体ではなく、気持ち、生活の方法、道具や生活環境を分析し、ご本人にあった支援を提供できます!!
- ③身体の回復のみを目標にするのではなく、その先にある、ご本人が「したい事」を「できる事」に叶えるために支援します!!

例) 病気をしても、年をとっても……



温泉に行きたい!



家の掃除がしたい!



旅行したい!



佐賀県作業療法士会では、『生活行為向上マネジメント』研修会を行っています。

佐賀県の作業療法士は、生活行為を高める技をもって、県民の皆さまの明るく元気で生き活きとした暮らしに貢献します。

生活の中で困ったことがあれば、お近くの作業療法士にご相談ください!

がばいよかOT
みてみんじやい!

佐賀大学医学部附属病院 作業療法士

仙波 梨沙 さん

佐賀大学
医学部附属病院

佐賀市鶴島五丁目1番1号

TEL: 0952-31-6511

<http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/>



元気な笑顔が一番のご褒美

● 作業療法士を目指したきっかけ

初めは、作業療法士になるつもりはありませんでした。高校三年の終わり頃に教室にたまたま置いてあった、いろいろな職業を紹介している情報誌を何となく見ていて、作業療法士は心と体の両方にアプローチすることを知り、単純に「こんな仕事があるなんてすごいな!」と思い養成校を受験しました。大学入試センター試験直前の急な進路変更で、あの時の情報誌との出会いは運命だったのかも今になって思います。



● 作業療法の醍醐味、やりがい

対象の方や家族や他のスタッフができないとあきらめていたことが、練習や工夫によってできるようになり、共に喜ぶことができたときに、やりがいを感じます。退院した後に、作業療法室に元気な顔を見せに来てくれることが一番のご褒美かもしれません。



● 将来の夢や目標

大学病院に勤務しているので、老若男女を問わずどんな疾患の方にも即座に対応できるような、知識も技術も優しさも兼ね備えた作業療法士になりたいと常々思っています。もう一つは、働くお母さんとして、女性が家庭を持ち、子育てしながらでも仕事や勉強を続けていけるように、何か支援していけるといいなと思います。



仙波OTってこんな人



- 趣味：フラダンス、旅行
- ストレス解消法：楽しい仲間とお酒を飲みながら話すこと
- チャームポイント：体は小さいけれど、態度がでかいところでしょうか？
- あなたの性格を一言で：人見知りでネガティブ
- 今熱中していること：休みの日にピアノの練習をすること
- 幸せを感じる瞬間：夫と子供たちが仲良く同じ格好で寝ているのを見た時

がばいよかOT
みてみんなじゃい!

神野病院 作業療法士

中尾 亮太 さん

特定医療法人 杏仁会
神野病院

佐賀県佐賀市神園3丁目18-45
TEL: 0952-31-1441
http://www.koono.or.jp



人との関わりを夢につなぐ

●作業療法士を目指したきっかけ

中学、高校と吹奏楽部に所属しており、養護学校への訪問演奏を通して障害をもつ子ども達と関わる機会がありました。演奏に合わせて歌ったり踊ったり、自分自身を素直に表現する子ども達の姿を見て、障害をもっている人たちへの思いが大きく変わり、何かこの子たちと関わっていけるような仕事に就きたいと思いました。その時に、作業療法士という職業を知り、目指すきっかけとなりました。



●作業療法の醍醐味、やりがい

人と関わる仕事は様々あると思いますが、その中でも、実際の作業を通して、患者さんの苦手な所（障害）ばかりに着目せず、良い所に目を向けて関わりができることは、作業療法の醍醐味だと感じています。また、生活を通して患者さんが得た喜びを、家族や周りの人たちが一緒に共有している姿を見た時にやりがいを感じます。



●将来の夢や目標

具体的にはまだ定まっていませんが、作業療法士として地域の役に立てるようになりたいと思っています。そのためには、作業療法士としての知識や技術を高めることはもちろんのこと、仕事以外でも、様々な方と関わり多くの経験をするのが、全て仕事や夢につながっていくと思っています。



中尾OTってこんな人

- 趣味：楽器演奏（チューバ）。佐賀市内の楽団に所属しています
- ストレス解消法：洋服を買いに行くこと
- チャームポイント：作り笑顔と思われがちな笑顔
- あなたの性格を一言で：型物
- 今熱中していること：読書
- 幸せを感じる瞬間：仕事終わりのビール（金曜日）

表紙の
作者さん

私の生きがい 題名「年賀」

ペンネーム あさひさん

年末の12月から年明けに向けて取り組みました。こだわった所は、松の葉を勢いよく見えるように伸び伸びと塗りました。



担当作業療法士の嬉野 千澄さんより

外来リハビリを週に1回担当させて頂いています。リハビリでは運動と共に色塗りや書字の練習を行なっています。作品は1ヵ月～1ヶ月半かけ題材の選択や色を考えながら一人で仕上げられます。指がなかなか自由に動かず、色塗りを初めて勤めた時には控えめな本人さんからはっきりと「イヤです・・・」と言われました(笑)半ば強引な私に押され続けていくうちに、自宅でも色や作品について考えてくれたりと嬉しい表情が出てきました。色塗りはみ出しが減り細かな部分も塗ることが出来る様になり少しずつ自信がついてきたのでは?と感じています。今回の作品は年末から「年賀」をテーマに作品を選びました。今年一年の抱負としての勢いを松の葉から感じて頂けると思います。しかし、用意した色の種類が少なく幹の色に納得がいかないようです・・・と積極性も出てきた本人さんです。今後も本人さんに寄り添いながら、絵のバリエーションを増やしたり詩をつけたりと新しい活動に挑戦していきたいと思っています。



医療法人 松籟会 河畔病院

〒847-0021 佐賀県唐津市松南町 2-55
TEL: 0955-77-2611 FAX: 0955-77-2722
<http://www.shouraikai.jp/kahan/>





認知症カフェ カフェ・オレンジ



佐賀県作業療法士会の広報誌をご覧のみなさま、こんにちは！
ここでは認知症カフェ【カフェ・オレンジ】についてご紹介させていただきます。

◀特定医療法人 静便堂 白石共立病院 作業療法士 寺崎 司 (県作業療法士会 事業部長)

○そもそも認知症カフェってなに？

「カフェ巡りしたいな〜」「おしゃれなカフェ知らない？」こんな話題で盛り上がる方も多いのではないのでしょうか？私もその一人で、羊がいるカフェに通ったり、味のある昔ながらの喫茶店をのぞいてみたりしていますが、最近、カフェといっても猫カフェやブックカフェなどコーヒーをいただくだけではなく共通の話題を持った人が集まるカフェが人気ですね。そこで、認知症カフェを初めて耳にされる方は「マスターが認知症の人？」「認知症の人が集まるカフェ？」こう思われるかもしれませんが、どちらも間違いではありません。

認知症カフェとは「認知症の人と家族、地域住民、専門職等の誰もが参加できる集いの場」のことで、認知症の人やそのご家族・介護者を支える新しい心のよりどころや認知症の理解の場、地域の中で気軽に相談できる場となるように、いわゆる喫茶店・カフェのような雰囲気や空間を共有できる場所として全国に広がっています。認知症施策推進5か年計画（オレンジプラン）及び認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の中で、家族支援の充実や認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて普及・設置目標も掲げられています。

佐賀県では、認知症の人と家族の会 佐賀県支部（代表：森久美子氏）の方々が立ち上げられ、2014年5月に「カフェ・オレンジ」としてオープン。開催場所も佐賀県在宅生活サポートセンター（佐賀県作業療法士会・介護福祉士会共同運営）をお借りし、オープン当初から運営のバックアップとして当士会も関わらせていただいています。



○どんな事をしているの？

茶菓や食事の提供、ピアカウンセリング、作業療法士や看護師など専門職による相談、歌声喫茶などのアクティビティを通じた関わりが佐賀の現状です。栃木県宇都宮市のカフェのように認知症の人本人がマスターをされたり、マッサージ係の方が参加されたりとそれぞれに役割を持たれているカフェもあります。新しいコミュニティの一つになることも理想ですが、財源や広報の課題もあり、その地域のニーズに合わせた活動にしていきたいと考えています。

○その中で作業療法士は何をするの？

上記のように来訪者（当事者本人、介護スタッフ、地域住民）の相談対応や開催場所がサポートセンターということもあり生活環境の説明等も行っています。実際に、認知症疑いの方が入居されているアパートの管理者の方が、どのように対応したほうが良いのか？と来訪されたこともあります。また、中には来訪者の座席位置の関係や安心できる場になるように空間の利用を考えている作業療法士もいます。家族の会の方々と直接的に関わらせていただけることで、臨床場面ではないご家族の声をお聴きすることもでき、より地域生活を意識した応用力を持って対応しています。また認知症の人とそのご家族の支援に携わる専門職の一つに作業療法士が居ることもアピールできていると感じています。あなたのカフェ巡り候補の一つにどうですか？お待ちしております。



患者さんの
“できた”の笑顔に
何度泣かされただろう



一般社団法人
佐賀県作業療法士会
公式ホームページ
<http://www.sagaot.com/>

佐賀OT 

佐賀県作業療法士会ホームページでは、作業療法士向けの会員ページと一般の方向けの情報を掲載しております。一般の方向けの情報としては、主に、今後作業療法士を目指す学生さんを対象に、学校紹介や職場体験などの情報を発信しております。また、「作業療法」という仕事を初めて聞いた人のために、仕事内容を漫画で示したパンフレットもご覧になれます。



**佐賀県在宅生活
サポートセンター**

ユニバーサルデザインを活かした誰もが自分らしく暮らせる
在宅での生活スタイルの支援拠点

佐賀在宅生活  <http://saga-zaitaku-seikatu.jp/>

「介護の勉強がしたい」「福祉用具って何だろう?」「介護の仕方がわからない、どうしよう・・・」「家をバリアフリーにしたいけどどこに相談しよう」など、介護について様々な悩みをお持ちの方は、ぜひ、在宅生活サポートセンターをご利用ください。

**佐賀県の在宅生活に関する
サポートコンテンツが盛りだくさん!**

